

「北海道における国際観光推進プロジェクト-千歳市・今金町をケースに-」

吉井守和 佐久間章 丹治和典 川名典人 藤澤法義 大島エレーナ 肖 勇

○はじめに

平成25年度に北海道を訪れた外国人観光客(訪日外国人来道者と同じ意味で用いる)は年間115万人である。また、国・地域別(宿泊延べ数)では台湾が41万5千人泊で全体の36%を占めている。次いで香港、韓国、中国、オーストラリアの順となっている。なお、前年比で急激な伸びをみせたタイへの期待も大きいものがある。こうした現況に対して、平成25年度を初年度とする「北海道外国人来訪促進計画」(平成25年度～29年度)では来道外国人観光客の拡大を明記し、その目標値を平成29年度で120万人以上としている。同計画においては「宿泊拠点地区を補完し観光ルートの周遊性を高める地区として、観光資源を備え外国人観光客の受入・誘致に特に積極的に取り組む10市29町4村(43市町村)を促進地区とします。これらの地区は、観光にかかわる道内の幅広い組織や団体が結集して、北海道の観光振興の中核的な役割担う(社)北海道観光振興機構と連携して、外国人観光客の受入体制の整備や誘致促進に係る事業に積極的に取り組んでいます」と記述されている。

本研究は「北海道外国人来訪促進計画」(北海道)で指定されている千歳市、今金町をケースに外国人観光客を対象とした誘致促進、受入に関わる基礎資料を蓄積することを目的とした。具体的には本学に在籍する外国人留学生の協力を得て、モニターツアーを実施し、外国人の視点から調査対象地域の何が魅力であるのかを確認してもらおうと共に当該地域の観光対象に関わる情報をリアルタイムで発信した。

○調査手法

参加学生はなるべく多くの国籍になるように配慮した。国籍や学科ごとに、それぞれ親しい学生はいるが、互いにある程度顔を知っており、特にグループができるとか、孤立するということとはなかった。今回モニターした場所について、これまでに行ったことがあるという学生は参加していない。また、観光客としての評価が目的であるので、家族や知り合いが今金町に遊びに来た時に、これらの観光商品をどう思うか、連れて行きたいと思うかという想定で評価をするよう指示した。

参加者全員にiPad miniを渡し、モニターツアー地区の写真や動画をiPad miniの機能を利用して収集した。集めた全ての写真と動画データはAppleが提供しているiCloud上に一括登録し、参加者全員で共有可能にした。また、モニターツアー活動サイトを作成し、主要な写真と動画47枚を掲載し、参加者がコメントで評価をした。これらの作業はWiFi環境があることを前提とするためホテルでの報告書作成時に行った。



*モニターツアー活動サイト



コメント

The crew of "Seahawk 4",
Thank you for being brave and courageous! We were on our own when we lost our instructor for a couple of minutes and we survived!

投稿: elena Oshima | 2014年7月23日 (水) 20:53

最初はちょっとあつかったが、後にくる風が涼しくて気持ちよかったです。このような体験はもう一度家族や友達とも一緒にやりたいと思います。ラフティングの体験は普段少ないかもしれない、みんなうれしそうな顔をしました。

投稿: リーデン | 2014年7月22日 (火) 15:44

川がちょっと浅いけど、風景はキレイでした。

投稿: ハンイアン | 2014年7月22日 (火) 15:33

前回より楽しかったです。けっこう力を出してチャレンジな体験できました。景色もきれいで感動しました。

投稿: ブーフナット | 2014年7月22日 (火) 15:21



○調査

1. 千歳地区

■参加学生

* 7月8日

参加学生数：15名

国籍：中国5名 タイ1名 台湾5名 韓国1名 ロシア3名

* 7月12日

参加学生数：15名

国籍：中国5名 タイ1名 台湾5名 韓国1名 ロシア3名

* 7月13日

参加学生数：13名

国籍：中国3名 タイ1名 台湾5名 韓国1名 ロシア3名

■日程

7月6日

8:50	大学出発
9:30 - 10:30	千歳川清流下り
11:00 -12:00	『千歳乃湯えん』（入浴）
12:00 - 13:00	千歳インターゴルフ（昼食）
13:30 - 14:30	武田牧場（搾乳）
	武田牧場（バター作り）

14:30 - 15:30	道央道千歳IC - 千歳IC
15:30	大学到着

7月12日

8:20	大学出発
8:20 - 9:00	道央道北広島IC - 千歳IC
9:00 - 9:30	千歳名水ふれあい公園
10:00 - 10:40	支笏湖商店街
	支笏湖畔
10:40 - 11:10	水中観光船
11:20 - 11:50	ビクターセンター
12:00 - 13:00	『水の謳』 (入浴)
13:00 - 14:00	『水の謳』 (ブッフェ食事)
14:30 - 15:30	苔の洞門
16:00 - 16:30	巨木の森
16:30 - 18:00	国道274号線 - 道道16号線 道央道千歳IC - 北広島IC
18:00	大学到着

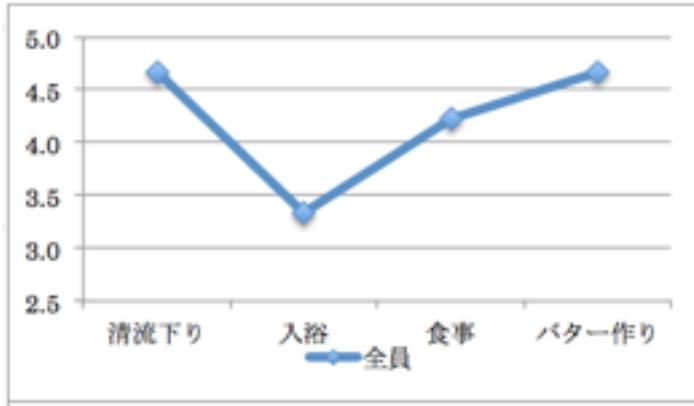
7月13日

9:00	大学出発
9:00 - 9:30	道央道北広島IC - 恵庭IC
9:30 - 10:30	えこりん村
10:50 - 11:20	北海道中央葡萄酒千歳ワイナリー
11:30 - 12:30	麒麟ビアパーク千歳
13:00 - 14:00	箱根牧場
14:30 - 15:00	鉄道資料館
15:25 - 15:35	社台スタリオンステーション
15:45 - 16:00	日本最古の木製サイロ
16:30 - 17:00	キウス周堤墓群
17:00 - 18:00	道東道千歳東IC - 北広島IC
18:00	大学到着

■ アンケートの分析

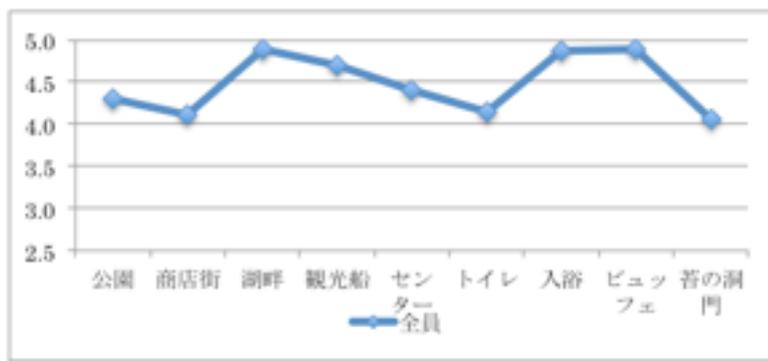
実施日付別に5段階評価でのアンケート結果グラフと評価結果への註釈とを以下に示す。
なお、評価点が4.5以上を高評価、4.0未満を課題有りとして註釈を加えた。

* 7月6日



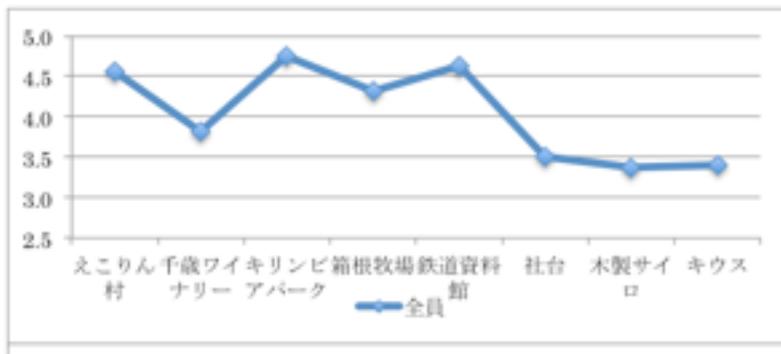
- ① 「清流下り」と「バター作り」が高評価である。
- ② 「入浴」の評価が低い理由として、習慣の違いや施設内の外国人対応不十分さを指摘するコメントがある。入浴した人数は3名と少なく、それら3名の評価値も低い結果を示している。

7月12日



- ① 「湖畔」や「観光船」、水の謳での「入浴」と「ビュッフェ」での食事が高評価である。
「入浴」は、7月6日と違い、温泉の露天風呂や設備を評価するコメントが多い。習慣の違いの指摘は無い。
- ② 4点未満の結果は無いが、「商店街」や「トイレ」には対応課題がコメントされている。「苔の洞門」については、見学制限を残念とするコメントが多い。

7月13日



- ① 「えこりん村」、「キリンビアパーク」、「鉄道資料館」が高評価である。
- ② 「千歳ワイナリー」については、施設の高さや狭さを指摘するコメントがある。未成年者もいるので全員試飲しなかったため、体験の要素が減少したことが評価点を下げた主な原因と考えられる。同様にアルコールの試飲をしなかった「キリンビアパーク」の評価が高かった理由は、それ以外に体験要素が多かったためとコメントから伺える。

2. 今金地区

■参加学生

参加学生数は8名。国籍は中国2名、タイ1名、台湾2名、そしてロシアが3名である。

■日程

7月19日

8:30	札幌発
12:30~ 13:15	昼食：今金男爵ポテサラご飯 HOTELいまかね
13:30~ 15:15	パークゴルフ：オアシスコース
15:30~ 16:00	豆腐店見学と試食
16:15~ 17:45	夢縁日：デ・モーレン
18:00~ 21:00	夕食：各自地域レストランで食事
21:15	打ち合わせ・報告書作成：ホテル

7月20日

7:00	ホテル発
7:15～ 7:45	搾りたて牛乳試飲
8:00～ 8:45	朝食：ホテル
9:00～ 9:45	ビリカ旧石器文化館見学
10:15～ 11:45	砂金採り体験：珍古辺川
12:00～ 12:45	昼食：クアブラザビリカ
13:00～ 13:45	ビリカダム・魚道観察窓見学
14:00～ 16:45	清流川下り体験：後志利別川
17:00	ホテル着
18:30～ 20:30	夕食：バーベキュー 東部ふれあいホール
20:45～ 21:15	打ち合わせ・報告書作成：ホテル

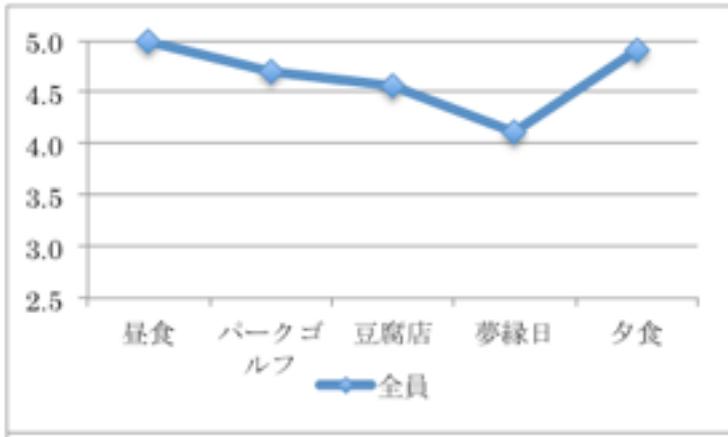
7月21日

7:15	ホテル発
7:30～ 7:50	寺のお勤め体験：専教寺
8:00～ 8:45	朝食：HOTELいまかね
9:00～ 10:30	まちなか散策：今金町総合公園
10:45～ 11:45	アスパラ・ミニトマトもぎ取り体験
12:00～ 12:45	昼食：今金男爵コロッケ丼 石田屋
17:00	札幌着

■ アンケートの分析

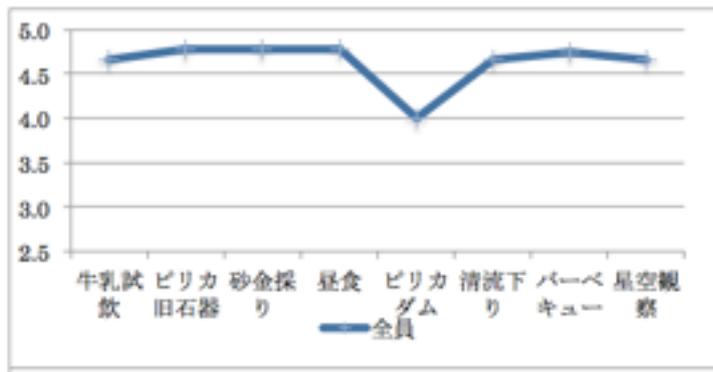
実施日付別に5段階評価でのアンケート結果グラフと評価結果への註釈とを以下に示す。
 なお、評価点が4.5以上を高評価、4.0未満を課題有りとして註釈を加えた。

* 7月19日



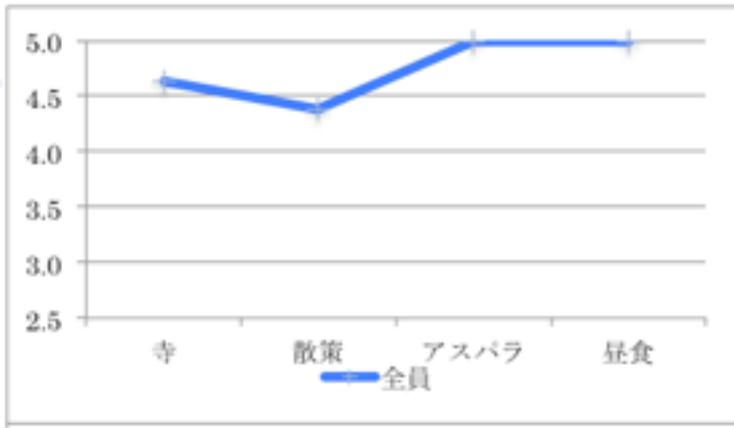
- ① 「夢縁日」以外が高評価である。
- ② 「パークゴルフ」と「豆腐店」の評価では、男性より女性の方が高い。「パークゴルフ」で3点と評価した中国男性は、『コースの難易度をもっと上げる』よう提案している。「豆腐店」で3点と評価した台湾男性のコメントには、普通と評価した理由が明記されていない。

* 7月20日



- ① 「ピリカガム」を除いて高評価であった。
- ② 「ピリカガム」については、高評価なコメントが多いが、5点と評価したのは二人のみであった。3点が二人で、『外国語説明を求める』コメントがあった。

* 7月21日



- ① 「散策」以外は、高評価である。特に「アスパラ」と「昼食」は、全員5点評価である。
- ② 「散策」に対する注文として、『もっと面白い活動』や『展望室、ベランダでのまちの説明』との要望がコメントされている。

○モニターツアーの結果

モニターツアーのアンケートや聞き取り調査から地域が提供する”体験型ツアー”で人気が高かった商品に共通していることは、”商品のクオリティの高さ”という点である。例えば食べ物では、美味しさやデザイン、そしてボリューム感、更にはオリジナリティである。北海道をデザインしたご飯と地元食材が満載の「今金男爵ポテサラごはん」や「男爵ハンバーガーランチ」は非常に評価が高い。また、『水の謳』レストランのバイキングも同じように評価されている。「鉄道資料館」や「砂金掘り」はオリジナリティや体験できる喜びが非常に高い。一方、搾りたての牛乳を試飲するツアーと豆腐店での豆腐の試食では商品のクオリティに対する評価は高いが、参加したいという意見が多かった。また、お寺体験でもお経を朗読するだけでなくお寺体験をしたいという意見もあった。今後地域が外国人観光客をターゲットとしたオリジナル性の高い観光商品を開発するためには徹底的に”もてなす”仕掛けのあるものを開発することが必要である。

* 今金男爵ポテサラごはん

* 砂金掘り

